

第3クール<オリジナル問題演習クール>

<物理(物理化学)>

回	科目	内容
1	物理化学	分子間相互作用(分子間力)・熱力学・相平衡、束一的性質、溶液の化学、反応速度
2	物理化学(分析の欄に記載)	

<物理(分析化学・放射化学)>

回	科目	内容
1	物理+分析化学	酸と塩基、各種化学平衡、光の透過と吸収、紫外可視吸光度測定法、蛍光光度法、赤外吸収スペクトル測定法、原子吸光光度法/発光分析法
2	分析化学	核磁気共鳴スペクトル測定法、質量分析法、クロマトグラフィー、電気泳動法
3	分析化学	試料前処理法、X線回折法、旋光分析、画像診断技術、免疫学的測定法、放射化学

<化学>

回	科目	内容
1	有機化学	IUPAC命名法、立体化学、酸性度・塩基性度、芳香族化合物、アルケン・アルキン
2	有機化学・生薬	有機ハロゲン化合物、アルデヒド・ケトン、カルボン酸・カルボン酸誘導体、人名反応、生薬、漢方
3	有機化学	生体分子・医薬品の化学

<生物>

回	科目	内容
1	生物	栄養素の構造と代謝、ビタミン
2	生物	タンパク質の構造と性質、分子生物学、細胞の構造と性質
3	生物	機能形態学(神経系、骨・筋肉、皮膚、循環器、呼吸器、消化器、内分泌)
4	生物	機能形態学残り(泌尿器、感覚器、血液)、免疫、微生物

<衛生>

回	科目	内容
1	衛生	栄養素、食品の品質と管理、食品添加物、食品のための法規制等、保健機能食品、食中毒、シアン
2	衛生	保健統計、疫学、健康とは、生活習慣病、疾病の予防、感染症、職業病、有害金属、有害有機物質等
3	衛生	代謝、発がん、Ames試験、農薬、有機溶媒等、毒性試験、中毒、非電離放射線、地球環境保全
4	衛生	生態系、水環境、大気環境、室内環境、廃棄物、環境保全

<薬理>

回	科目	内容
1	薬理	薬の作用機序・自律神経系に作用する薬物、体性神経系に作用する薬物
2	薬理	抗炎症・アレルギー薬、血液系に作用する薬物、循環器系に作用する薬物
3	薬理	利尿薬、中枢神経系に作用する薬物、呼吸器系に作用する薬物
4	薬理	消化器系に作用する薬物、抗悪性腫瘍薬、免疫抑制薬、内分泌系に作用する薬物
5	薬理	内分泌系に作用する薬物、抗毒素に作用する薬物、抗病原微生物薬

<薬物動態>

回	科目	内容
1	薬物動態学	生体膜透過機構、吸収、分布、代謝、排泄、相互作用
2	薬物動態学	薬動学・非線形モデル・2コンパートメントモデル・モーメント解析・パラメータ変動・TDM

<物理薬剤学>

回	科目	内容
1	物理薬剤	粒子粉体の性質・溶解現象・レオロジー・高分子化合物・界面現象と界面活性剤・分散系

<製剤>

回	科目	内容
1	製剤	日本薬局方・生薬関連製剤等・製剤各条・製剤化の方法
2	製剤	等張化計算・製剤試験法・DDS

<薬物治療>

回	科目	内容
1	病態・薬物治療	循環器系疾患、血液系疾患
2	病態・薬物治療	消化器系疾患、泌尿生殖系疾患、アレルギー・免疫系疾患
3	病態・薬物治療	内分泌系疾患、代謝性疾患、精神疾患
4	病態・薬物治療	神経筋の疾患、悪性腫瘍性疾患
5	病態・薬物治療	呼吸器系疾患、感覚器系疾患、骨・関節疾患、生物統計

<法規>

回	科目	内容
1	法規・制度・倫理	薬剤師の使命等、法令の構成、医薬品医療機器等法(製造販売後調査制度まで)
2	法規・制度・倫理	医薬品医療機器等法(販売業～最後まで)、薬剤師法、医療法、医薬品開発
3	法規・制度・倫理	管理薬に関する規制、毒物劇物取締法、薬害・副作用被害救済制度、PL法
4	法規・制度・倫理	社会保障制度、薬剤経済、地域薬局、生命倫理、対人業務

<実務>

回	科目	内容
1	実務	臨床薬学の基礎、チーム医療、処方箋、用法・用量、疑義照会、調剤
2	実務	特別な配慮を要する、製剤化の基礎、注射剤と輸液
3	実務	消毒薬、リスクマネジメント、服薬指導、病院業務、薬局業務